

未来へつながる確かな安心をお届けします

肥後保険企画

2023年4月128号（毎月1回発行）

発行：肥後保険企画株式会社 監修：渡辺 時貞

〒860-0843 熊本市中央区草葉町4-20 富士火災熊本ビル1F

Tel 096-342-6233 Fax 096-342-6390 URL <http://www.higohoken.co.jp>

定期便

check



©2010熊本県くまモン

日々の営業活動のなかで、ご縁をいただいた方々にお届けしています。

お忙しい毎日の“一息”としてお読みいただけましたら幸いです。

▼寺田、頑張るのぞ。

奮闘中です。

契約獲得に向けて現在

行っておりませんので、

い？もの。弊社は、縁故知人への営業活動は

で終了してしまうという意外に楽ではな

た解除（業績）基準を達成しなければそこ

間の在籍出向研修中の寺田くん。

昨年12月より5階のAIG損保へ1年

があると考えています。

▼社員の理解と共感を得られる賃金制度

にするには、まず経営計画がないと始まり

ません。経営理念やビジョンを示し、各自が

どんな人材に成長する必要があるのかを

明確にした人材育成目標を盛り込む必要

があると考えています。

▼そもそも賃金制度の導入・運用方法を

間違えると社員のモチベーションを低下させ、

場合によっては生産性まで下げてしまいま

す。実際、ベアだったにもかかわらずほとん

どの社員が不満を持つ結果になったケース

もあるようです。

▼今年の春闘の賃上げは30年ぶりの高

水準に達しました。とはいえ、中小企業にと

つて賃上げは業績向上が前提となるため、

経営者の思いとは裏腹に人件費を増やす

ことは容易なことではありません。

いしゅ
あろがーんげんぐま



奮闘中の寺田

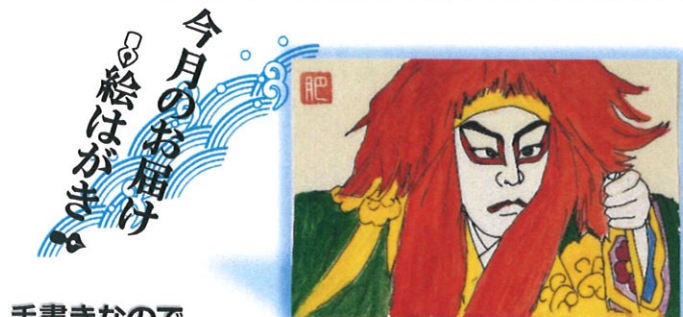
生命保険お役立ち一口情報

収入保障保険は、保険金を分割して受け取ることができる商品です。保険料も安くて必要保障額に応じて保険金が少なくなっていくので、見直しをする頻度も少なくてすみます。



例えば死亡したときには毎月10万円の保険金を60歳まで受け取ることができます。35歳で加入したとして、35歳で死亡したときには保険金は合計3千万円ですが、45歳での死亡では1千8百万円。年齢が高くなるにつれ徐々に保険金の合計が少なくなっていく。

定期保険と収入保障保険を組み合わせることで、満期間際の死亡であってもある程度まとまった保険金を手にすることができます。なお、収入保障保険金でも一括で受け取ることはできますが、保険金の合計よりも少なくなります。



手書きなので枚数に限りはありますが、絵はがきをお届けしています。

連獅子は派手な衣装と豪快な毛振りでの迫力のある人気の歌舞伎演目の一つです。白頭が親獅子、赤頭が子獅子で厳しい試練を与えるために親が何度も千尋の谷に突き落とし、ようやく子が這い上がってくると一緒になって喜び舞い踊るのが連獅子のあらすじ。

豪快に毛を振り回して千秋万歳（長生きを祝福いつまでも健康であるようにという意味）を祝うのだそう。

今月は精進する赤獅子の勇壮な姿をお届けします。



がんの早期発見

1期なら生存率9割も!



日本対がん協会によると、2020年に自治体を実施したがん検診の受診者は、コロナ禍前より約3割減少で21年も1割減だったそうです。多くのがん種で検診発見例が減少し、検診以外で見つかる例が増加。また早期がんが減っていることも判明しました。

検診控えて早期がんが減る一方で、今後は進行がんが増えてくるのが懸念されます。

例えば罹患数が最も多く、女性では死亡数1位でもある大腸がん。検診で見つかる大腸がんの約6割は早期がんですが、血便などの症状があつて医療機関で



発見される場合は約8割が進行がんとの報告もあるようです。

がんは初期には症状がほとんどなく、症状が出てくるころには病状が進んでいます。早期がんを見つけるには、定期的ながん検診は欠かせません。ステージごとの5年生存率は大腸がんの場合、0期だと98%、1期なら95%と100%に近い反面、4期になると2割を切ってしまいます。

現在、国が推奨し自治体を実施しているがん検診は5種類で、対象年齢と頻度が決まっています。

がんは日本人の2人に1人以上がかかる身近な病気。早く見つけて治療をすれば直る可能性は高いのです。新型コロナの感染拡大から約3年。がん検診から遠ざかっている人は早めに受診しましょう。

肥後保険登山倶楽部



こんにちは登山倶楽部の萩尾です。今シーズン最後の雪山に行ってきました。

南壁といって通常の登山道ではないところをピッケル等を使って登頂します。尾根へ上がると切り立った細い尾根を歩くことになるのですが、雪が融けて緩くならない午前中のうちに通過しなければならないというプレッシャーにも押されつつ、何とか無事に山頂までたどり着き絶景を堪能することができました。

日頃の技術鍛錬と体調管理の結果だと思えます。仕事に共通することが多い登山はこれだから止められません。心もリフレッシュして仕事もさらにパワーアップしていきたいと思えます。



ちなみに今回登頂したのは鳥取県にある中国地方最高峰の「伯耆大山」。前日出発して車中泊してからの午前4時スタートですがにちょっと疲れました(笑)。

スタッフ通信



昨年に引き続き「健康経営優良法人 2023(中小規模法人部門)」に認定されました。

健康経営優良法人認定制度とは、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから評価を受けることができる環境を整備することを目的に、2016年度に経済産業省が創設した制度です。

今回は、全国で大規模法人部門に2,676法人、中小規模法人部門に14,012法人が認定されました。

当社では、早帰り day や午後のリフレッシュタイムなど社員が心身健康で心地よく働ける職場作りを行っています。大切なことは、これで満足せず、より良い環境を求めて進化していくことです。来年度に向けて更にパワーアップした推進計画を立てていきます。



付加価値のつくりかた



に生かせるイメージが湧いてきます。

生産性を考えるときに、まず効率化を考えてしまいますが、同時に付加価値を上げることが重要。本書を読んでいると、明日の自分の仕事を

「最小の資本と人で、最大の付加価値を上げる」という経営理念のもとでの徹底したマーケティング・イン。技術を熟知した営業が顧客にとっての利益を考えて、他ではできないソリューションを提供しています。

そして従業員一人当たりの営業利益は一億円を超えるというから驚異以外の何ものでもありません。

「キーエンスは社員の給与が異様なほど高いことで有名ですが、なぜそんなに給与を高くできるのか」という素朴な疑問。従業員の平均年収は2千万円を超えています。最高年収ではなくあくまで平均です。

乱読コーナー

キーエンスは社員の給与が異様なほど高いことで有名です